

利用契約書の電子契約導入について

平素よりリハビリ特化型デイサービス fureai をご利用いただき、誠にありがとうございます。

このたび当施設では、契約手続きの利便性・安全性・効率性を高めるため、利用契約書および関連同意書等の取り交わしに電子契約サービス「GMO サイン*」を用いた電子契約を導入することといたしました。

■ なぜ電子契約を導入したのか

従来の紙による契約手続きは、複数の書類への記入・署名・押印が必要で、ご利用者様やご家族に大きな負担がかかっていました。

介護事業所では令和3年度の介護報酬改定により、契約書類などの書面の電子化が認められており、電子契約への移行が進んでいます。

これらの背景を受け、当施設でもご利用者様の負担軽減と事務管理の効率化を目的として電子契約の導入を決定いたしました。

■ 電子契約で実現すること

ご利用者さまは対面による職員の説明のもとタブレットにて1箇所にサイン・同意することで、複数の書類の署名を完結できます。遠方のご家族も来所いただくことなく手続きができます。

■ ご利用者様・ご家族への配慮

操作が不安な方にも、職員がサポートしながら契約手続きを進めますのでご安心ください。

電子契約に抵抗がある場合や、インターネットの利用が難しい場合は、これまでどおり紙の契約書による手続きも可能です。

電子契約をご利用いただく際には、あらためてご同意をいただいたうえで手続きを行います。

契約書はクラウド上で安全に保管され、必要に応じていつでも閲覧可能です。

今後も、ご利用者様とご家族にとって「安心・快適・わかりやすいサービス利用」を実現するため、業務改善に努めてまいります。

何卒ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。